

# 須賀川市中央図書館 ニュースレター

## Library news letter

令和元年9月号  
(第3号)



○貸出中の本は予約できません。  
○図書館に所蔵していない本は、購入のリクエストを受付していません。  
(一人年間十二冊まで)  
くわしいリクエスト方法は、お近くのスタッフまで…



図書館エリア	書名	著者など	出版社
4階	自然栽培 米作り、1年目から農業いらない	稲本 薫 // 著	熊本日日新聞社
	大坂なおみ 世界No.1に導いた77の言葉	児玉光雄 // 著	楓書店
	知れば知るほど行司・呼出し・床山	「相撲」編集部 // 編	ベースボール・マガジン社
	Farmlife(ファームライフ)新・農家スタイル	ゲシュタルテン // 編	グラフィック社
	奥会津・只見線 四季彩々	星 賢孝 // 写真・文	歴史春秋出版
3階	大量廃棄社会	仲村和代・藤田さつき // 共著	光文社
	へんな名前の植物	藤井義晴 // 著	化学同人
	図解科学捜査 証拠は語る!“真実”へ導く!	山崎 昭 // 監修	日本文芸社
	つくる・育てる・飾る! 超ミニ盆栽	岩井輝紀 // 著	ブティック社
	ハシビロコウのすべて	今泉忠明 // 監修	廣済堂出版
2階	化石ハンター 齋藤孝の覚えておきたい日本語のうんちく	小林快次 // 著 齋藤 孝 // 著	PHP研究所 金の星社
	転校生はかがぶっつかびんしょう	武濤 洋 // 作 吉野 あすも // 絵	ジャパンマシニスト社
	しずかなみずうみ	山崎優子 // 絵と文	至光社
	ドーナツのあなのはなし	パット・ミラー // 文 ヴァインセント・X・キルシュ // 絵	廣済堂あかつき

### 新着図書

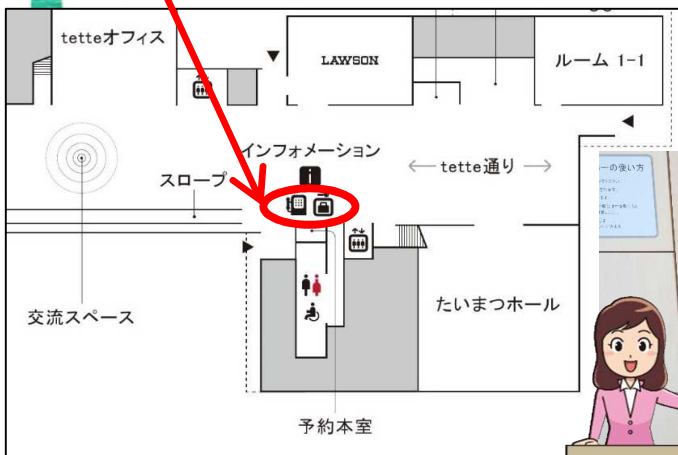
今回掲載した本は一部です。各エリアの新着図書コーナーをご覧ください。

## な・ん・で・も ピックアップ♪

Q.本の「自動返却口」ってどこにあるの？

A. テッテ1階、インフォメーションの後ろにあります

中にある機械で返却処理をしますので、1冊ずつ、ゆっくり入れてください



本以外は入れないでください。  
CD・DVD・ビデオ、返却口に入らない大きな本や紙芝居などは、インフォメーションかテッテオフィスまでお持ちください。

# イベント情報



## 「知的書評合戦 はじめてのビブリオバトル」



ビブリオバトルは、自分が読んで面白いと思った本の魅力を、観覧者に5分で紹介します。発表が終わったら、紹介された本について参加者が質疑応答をし、自分が「一番読みたくなった本」に投票します。最多得票数の本を「チャンプ本」とし、館内などで皆さんに紹介します。

☆日時：令和元年10月13日（日） 午後1時30分～3時

☆会場：須賀川市民交流センター 1階「でんぜんホール」

☆対象：本が好きな方、読書に興味がある方、誰かにおすすめてほしい本がある方

☆募集（発表者）：5名（高校生以上）申し込みは9月1日～10月7日まで（先着順）  
（観覧者）：申し込み不要。当日、直接会場へお越しください。

☆持ち物：発表者は、紹介したい本を持参してください。

☆申込方法：申込用紙に記入の上、図書館カウンターまでお持ちください。

電話での申し込みも受け付けています。（電話0248-75-3309）



### 図書館スタッフの イチオシ！本



書名：

「事故物件怪談 怖い間取り」

著者：事故物件住みます芸人  
松原タニシ

出版社：

二見書房

請求記号：

147/M

所蔵場所：

テッテ3階

メインライブラリー



猛暑の8月も終わり9月になりましたね。まだ暑い日が続く、そんな季節にピッタリの本をご紹介します。

「事故物件住みます芸人」の松原タニシさんが、実際に事故物件に住んで体験した話などが部屋の間取り付きで詳しく書いてあります。特に心に残ったのは第二章「井川さんの部屋」謎のモニター写真が摩訶不思議さを増量……怖いのが平気な方、心霊に興味がある方にオススメです。

（担当：1階 スタッフS）

※事故物件とは⇒自殺、他殺、故独死など何らかの理由でそこで人が亡くなった物件のこと。（本書より引用）

### 編集後記

9月13日は、十五夜。白河出身スタッフ曰く「十五夜と言え、子どもの頃『お月見どろぼう』が楽しかったですよ〜」  
「オツキミドロボウ??」  
「十五夜の夜一日だけ、小・中学生が、『お月見どろぼうでーす』と言いながら近所を回ると、生の大根やだんご、お菓子、お金などがもらえます。自由に持って行けるように外に置いてくれるお家もありますよ。」  
調べてみると、福島では県南やいわきの一部地域、全国では愛知県が有名な年中行事。須賀川でも、昔、近所からお団子をもたせて食べた記憶がある方が。図書館の資料では「団子突き・団子刺し」。神の使いである子どもたちが、一晩だけは他人の畑の作物を盗んでも許され、盗むことで願い事が叶う。隣家のだんごを食べて健康・幸せになる。豊作祈願などなど。まさに日本版ハロウィン！  
「お月見どろぼうでーす」子どもなら何回も繰り返したい、楽しいフレーズ。  
今では「泥棒」は許されませんが、忘れられつつある日本の様々な風習を掘り出し、現代に合わせて復活するのも面白いですね。



発行：須賀川市中央図書館 令和元年9月1日

住所：須賀川市中町4-1 須賀川市民交流センター tette(テッテ)内

電話：0248-75-3309

開館日：月・水～土 9:00～20:00、日・祝 9:00～18:00

休館日：毎週火曜日、特別整理期間、年末年始(12月29日～1月3日)

